

Elazzio

SEAT COVER



HINO

DUTRO

TOYOTA

DYNA

TOYOACE

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

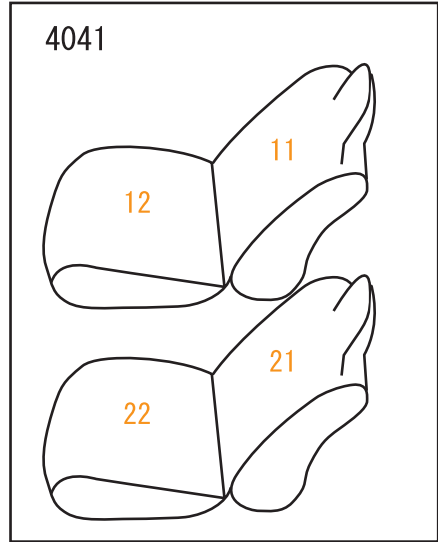
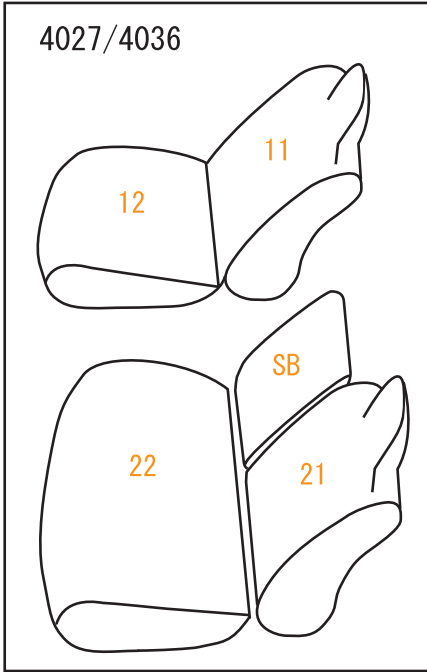
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…➔ 3P～4P
運転席座面（運転席磁気サスシート）の装着方法	…➔ 5P～6P
運転席座面（運転席標準シート）の装着方法	…➔ 7P～8P
運転席背もたれの装着方法	…➔ 9P～10P
助手席座面の装着方法	…➔ 11P～14P
助手席背もたれの装着方法	…➔ 15P
中央席背もたれの装着方法	…➔ 16P～17P
ヒモの結び方	…➔ 18P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…➔ 19P～20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ(ソケット : 12mm)
- ② エクステンションバー (10cm以上)
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ(付属)

※品番 : 4 0 4 1 は上記工具を使用しません。

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

運転席座面（運転席磁気サスシート）の装着方法

※品番：4027の運転席座面の説明となります



- 1 カバーを図のように裏返してシートのラインに合わせます。



- 4 シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 5 カバー外側の部材の付いている生地を、部材と共にシートとプラスチックパーツの隙間に入れ込みます。



- 3 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。この際生地を引っ張りすぎると、シートのラインからカバーがずれてしまうので、注意して下さい。



- 6 シートの内側のカバーの端にはフックが付いています。フックをシートのフチに引っ掛けて固定します。



7 3番で引き出した生地が付いているベルトを、シートの裏を通してシートの前側へ入れ込みます。



10 ベルトは①～③の順番でバックルに通します。まずバックルの中央にベルトを通して折り返します。次につまみ側の端を通して引くとカバーの前後が絞込まれ固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れたり切れたりするので、注意して下さい



8 シートの前側からベルトを引き出します。



11 シートの前側は図のようになります。



9 引き出したベルトをカバーの前側に付いているバックルに通して固定します。



12 カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。

Step 1

運転席座面（運転席標準シート）の装着方法

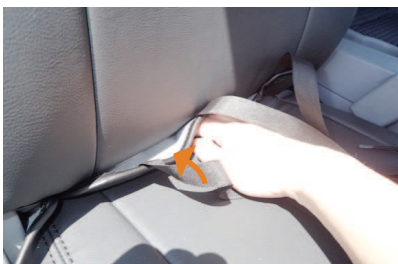
※品番：4036、4041の運転席座面の説明となります



- 1 カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



- 4 カバーの外側に付いているヒモを、図のようにシート側面から後ろ側へ通します。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 5 カバー内側に付いているヒモも、同様にシート側面から後ろ側へ通します。



- 3 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。この際生地を引っ張りすぎると、シートのラインからカバーがずれてしまうので、注意して下さい。



- 6 シート両側から通したヒモを、シート後ろ側で結び留めます。通したヒモがシートレールに干渉しないよう注意して下さい。※ヒモの固定方法は18ページを参照して下さい。



7 ヒモを引き絞りながら、シートのフチにカバーが沿うように調整します。



10 ベルトは①～③の順番でバックルに通します。まずバックルの中央にベルトを通して折り返します。次につまみ側の端に通して引くとカバーの前後が絞り込まれ固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れたり切れたりするので、注意して下さい。



8 3番で引き出した生地が付いているベルトを、シートの裏を通してシートの前側へ入れ込みます。



11 シートの前側は図のようになります。



9 シートの前側からベルトを引き出し、カバー前側に付いているバックルに通して固定します。



12 カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。
品番：4041（2人乗り用）の助手席座面は運転席座面と同様の取付方法です。

Step 2

運転席背もたれの装着方法



- 1 カバーのファスナーを図のように開いた状態にしておきます。



- 4 ランバーサポート用レバーの軸部分を、生地伸びを利用して慎重に取り出します。
※品番：4027の運転席背もたれのみ



- 2 シートにカバーをかぶせます。
まず図のようにヘッドレストの先端まで生地が張るように、ヘッドレスト部分にしっかりとカバーをかぶせます。



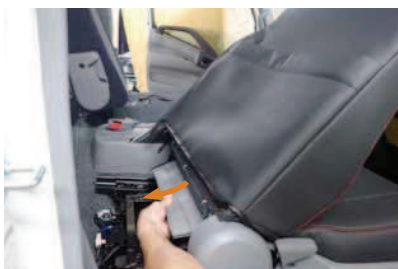
- 5 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 3 シート内側のランバーサポート用レバーにカバーの加工穴を通します。
レバーの先端から加工穴を慎重に通していきます。
※品番：4027の運転席背もたれのみ



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



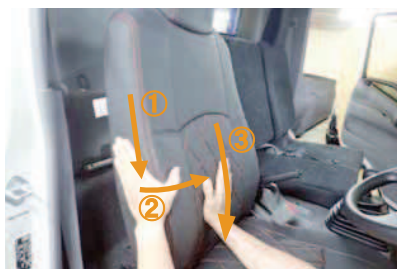
7 6番で入れ込んだ生地を、シートの背面から引き出します。



8 カバー内側面のファスナーを生地を内へ寄せ合いながら慎重に閉じます。



9 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



10 ①～③の順番に、カバー側面の生地を引き下げながら中央へ寄せて、中央で余った生地を下へ撫で下ろします。シートの下に余った生地を7番と同様にシート裏から引き出して、生地をシートに密着させていきます。



11 7番で引き出した生地と、カバーの背面下をマジックテープで固定します。



12 カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。
品番：4041（2人乗り用）の助手席背もたれは運転席背もたれと同様の取付方法です。

Step 3

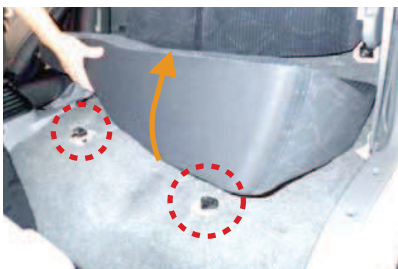
助手席座面の装着方法



- 1 助手席座面はシートを車体から外してカバーの装着を行います。
助手席と中央席のフチから中央席用のシートベルトを取り出すと、その奥に図のボルトが見えます。このボルトを外します。



- 2 ボルトをソケットレンチなどを使用して外します。ソケットは12mmを使用します。10cmのエクステンションバーも用意して下さい。



- 3 シート前側裏のフックの固定を外します。図はフックの固定を外してシートを持ち上げているところです。赤丸のフックの外方を4番で確認して下さい。



- 4 図は車体の受け側になります。フックの固定は図のように車体側に付いている受け側のつまみを、指で矢印の方向へ押しながらシートを持ち上げると、ロックが解除されてフックが外れます。



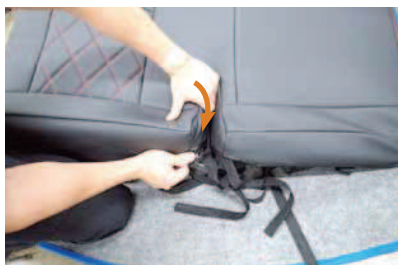
- 5 実際作業を行う際はフックが表からは見えません。3番のフックの位置を意識して、図のように手探りで受け側のロックを解除してフックの固定を外して下さい。



- 6 ボルトとフックの固定を外すとシートが車体から外れます。



7 シートはできれば作業のしやすい車外スペースへ運び出すことをお奨めします。車外へ運び出す際は、車体に傷などを付けないように、十分に注意して作業を行って下さい。



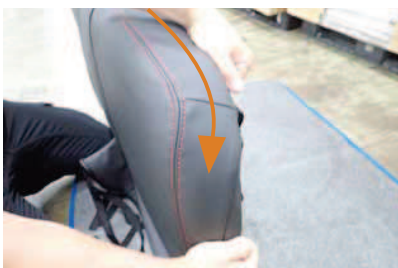
10 シートベルトバックルが出てくるシートのフチ部分に、生地を馴染ませながら入れ込み、シート全体にカバーをかぶせます。



8 カバーをかぶせていきます。シートの角に生地がしっかりと張るようにカバーをかぶせます。



11 シート全体にカバーをかぶせたら、図のようにシートを裏返します。



9 片方の角にしっかりとカバーをかぶせたらそこを起点にもう片方の角にもしっかりとカバーをかぶせます。



12 シートの裏側まで生地がしっかりと回ってくるように生地の手を整えます。この際、シート裏のフック部分を生地で覆ってしまわないように注意して下さい。



- 13 カバー前後のベルトを固定します。ベルトは全部で5本あります。



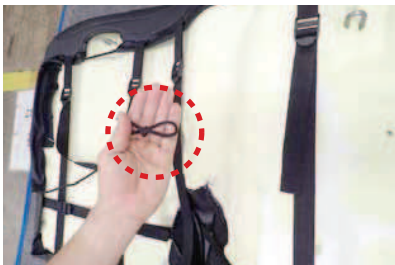
- 16 作った輪にもう片方のヒモを通します。



- 14 10番で入れ込んだ生地が付いているベルトを、カバーの側面のバックルに通して固定します。



- 17 通したヒモを引くと、シートの下周りが絞り込まれます。ある程度絞り込んだ状態でヒモを緩まないように結び留めます。シートの裏側は図のようになります



- 15 カバーの側面から出ているヒモの片方で、図のように輪を作ります。

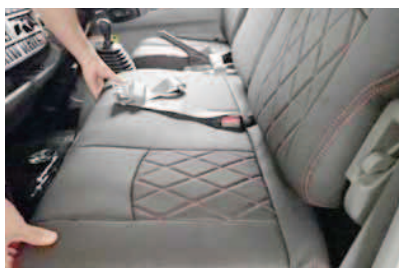


- 18 シートを表向きに戻してカバーのラインを整えます。

ここからシートを車体に戻す説明に入りますが、シートは背もたれカバーを装着後、車体に戻すようにして下さい。背もたれカバーの装着方法は15ページから確認して下さい。



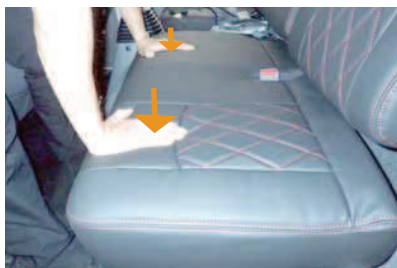
- 19 背もたれカバーを装着後、シートを車体に戻します。
シートベルトバックルをシートの裏からフチに通します。カバーを固定しているヒモに引っ掛からないように注意して下さい。



- 20 シートを元の位置に合わせます。



- 22 ボルトを元通りに固定します。



- 23 シート裏のフックと車体側の受け側部分の位置を合わせて、真上から押し込み固定します。
※フックと受け側の位置がずれた状態でシートを押し込むと、受け側部分を破損する恐れがあるので、注意して下さい。



- 21 2番で外したボルトの穴位置が、シートの固定用金具と合っているか確認します。



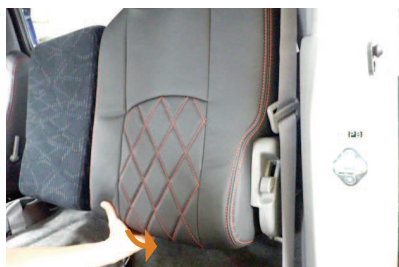
- 24 カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

Step 4

助手席背もたれの装着方法



- 1 カバーの入り口を裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。まずヘッドレストの先端まで生地がしっかりと張るようにかぶせます。



- 4 シートの下から背面に向けて生地を入れ込みます。



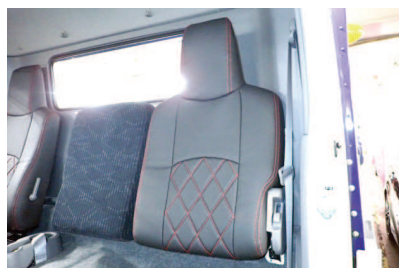
- 2 カバーをシート全体にかぶせていきます。



- 5 シートを倒して、入れ込んだ生地を引き出し、カバーの背面下の生地とマジックテープで固定します。



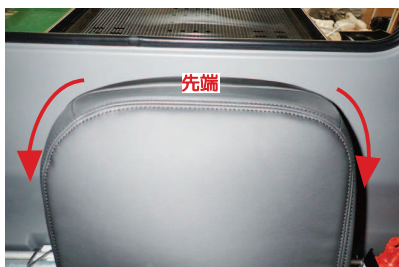
- 3 シート外側の軸の内側に生地を入れ込みます。



- 6 カバーのラインを整えて、助手席背もたれの完成です。

Step 5

中央席背もたれの装着方法



- 1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。シートの先端まで生地が張るように、しっかりとカバーをかぶせます。



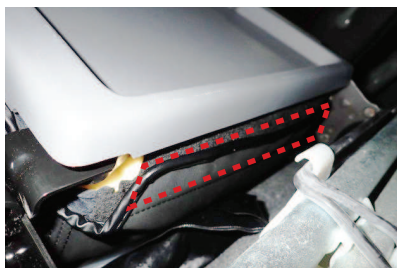
- 2 シートのラインからずれないように、カバーをかぶせていきます。



- 3 シートの角に引っ掛けるようにしながら、カバーをシートの後ろ側へかぶせていきます。



- 4 シートを倒して、3番でかぶせた生地を後ろ側から引き出します。



- 5 4番で引き出した生地についているマジックテープを、シートに直接貼り付け固定します。



- 6 5番でマジックテープの固定をする際に、生地の間（図の丸位置・計2箇所）にベルトループが付いている事を確認します。ベルトループは、次の工程で使用します。



- 7 カバーの両端に付いているヒモを、プラスチックトレイの内側に沿わせるようにして後ろ側へ通します。



- 8 7番で後ろ側へ通したヒモを、6番で位置を確認したベルトループに通し、左右に引き絞ります。



- 9 ヒモを引き絞りながら、プラスチックトレイの隙間に生地を入れ込みます。



- 10 ヒモを結び留め、プラスチックトレイの隙間に入れ込みます。
※ヒモの結び方は、18ページを参照して下さい。
ヒモを強く引っ張り過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。

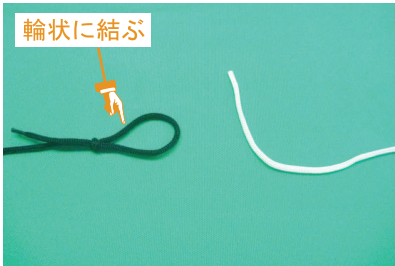


- 11 ヘラ等を使用し、プラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。
※図の赤丸位置は、隙間が狭い為、生地が入り込めません。

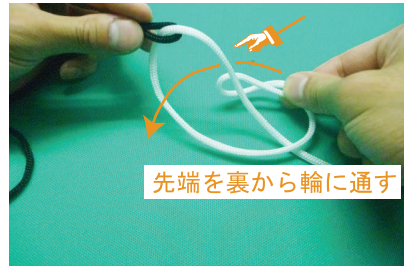


- 12 カバーのラインを整え、1列目中央席背もたれの完成です。

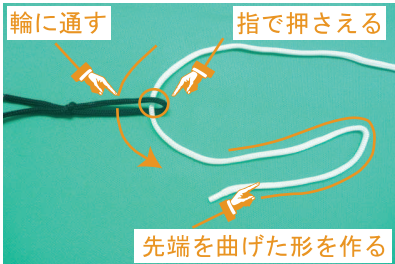
…→ ヒモの結び方



- 1 ヒモの結び方です。
片方のヒモを図のように輪状に結びます。
※図はわかりやすいように、色の違うヒモ
を使用しています。



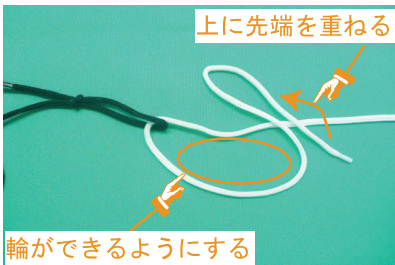
- 4 輪に、重ねた先端を裏から通します。



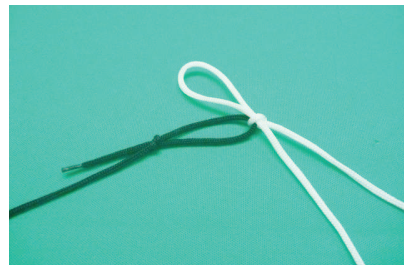
- 2 輪に、もう片方のヒモを通し引っ張ります。
ヒモが締まっている状態のまま、輪にヒモ
が通っている箇所を指で押さえます。この
後の工程は押さえながら行って下さい。
また、通したヒモの先端を図のような形に
します。



- 5 通した後、カバーから出ている方のヒモを
引っ張ります。
逆のヒモを引っ張ると、ヒモが抜けてしま
うため注意して下さい。



- 3 曲げた先端を通してきたヒモの上に重ねま
す。重ねると図のような輪状の形になりま
す。



- 6 引っ張ると図のような形になり完成です。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などに付けてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816